

労力・作期分散で規模拡大！ 「水稻直播（湛水）栽培技術」

【経営面のメリット】

規模拡大する場合に利点が多い

- ① 育苗が不要なので育苗ハウス不足が解決できる。
- ② 移植に比べ7～10日程度収穫が遅れるため、作付面積を拡大しても適期収穫ができる。

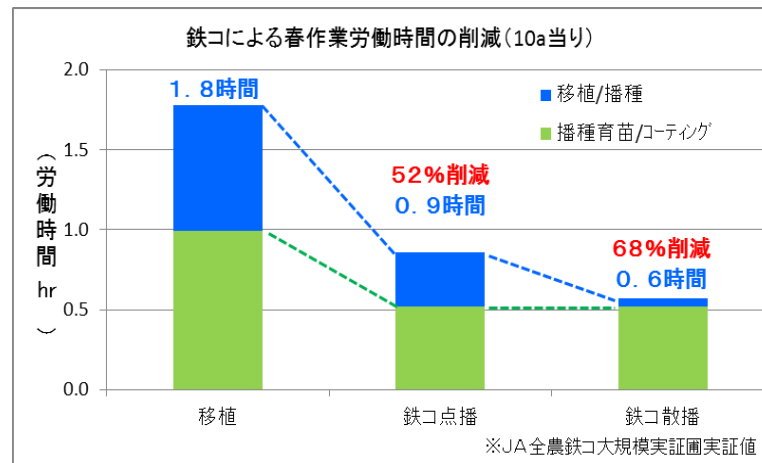
【作業面のメリット】

田植え作業より大幅に労力や作業時間を減らすことが可能

- ① 播種方法は、乗用播種機（条播、点播）、無人ヘリ・ドローンや動力散布機などによる散播が可能。
- ② 散播は、乗用播種機に比べて労働費（労働時間）が削減できる。

【コーティング資材の違いによる特徴】

- ① カルパーコーティング
土中に播種することで倒伏しやすいコシヒカリにも適する
- ② 鉄コーティング
播種の1か月前からコーティングが可能で鳥害も少ない
- ③ リゾケア
酸素供給剤と殺虫・殺菌剤をコーティング済みで苗立ちが良好



鉄コーティング直播



水稻湛水直播向け コーティング種子

リゾケア[®] XL

導入の効果

湛水直播栽培により、
春作業の労働時間を

50%以上

削減が期待できます。

労力・作期分散で規模拡大！ 「水稻直播（乾田）栽培技術」

【湛水直播栽培との違い】

- ① 乾籾を浸種しないでそのまま播種するので、コーティング資材も不要になる。
- ② トラクター装着の専用播種機が必要になるが、1日当たりの播種面積が拡大できる。
- ③ 畑地雑草が発生するので、除草剤の体系処理が必要になる。
- ④ 5月上旬播種でかん水時期が6月初め頃になるので、5月に用水確保が難しい圃場でも作付けができる。

【乾田直播方式の種類】

- ① V溝乾田直播
前年に代かきしておき、翌春に深さ5cmの溝に播種。
- ② ドリルシーダー播種とケンブリッジローラによる鎮圧
麦・大豆兼用の播種機と播種後に鎮圧して苗立ちが安定。
- ③ スリップローラーシーダー乾田直播
播種と鎮圧を同時に行い、より省力化できる。

V溝直播



スリップローラーシーダー直播



ドリルシーダー直播

導入の効果

乾田直播栽培により
60kgあたり生産費を、

43%の削減が期待
できます。

乾田直播栽培技術マニュアルより
(東北農業研究センターVer.3.2)